

支所名	祁答院支所	支所長名	徳丸 幸男
-----	-------	------	-------

支所の 経営資源	構成人員	計	職員	嘱託	計
			30人	13人	43人

①支所の使命 (組織の存在価値)	支所は、地域住民に親しまれ、信頼され、身近に感じられるような存在であるべきことから、以下のことを支所の使命とする。 (1) スピーディで質の高い公共サービスを提供すること。 (2) 市民との協働・参画で地域力の向上を目指すこと。 (3) 安全・安心の地域社会の形成を図ること。 (4) 本庁との連携を密にし、潤滑な事務事業を遂行すること。 (5) 組織機構再編の方針に基づき、住民サービス維持のための仕組みづくり。	②組織目標像	【支所の目標像】 (1) 窓口での対応は市民に分かりやすく、要望については速やかな解決に向けた対応を図る。 (2) 各地区コミと連携しながら、情報の共有化を図り地域活性化を目指す。 (3) 地域一体となった関係機関との連携を図りながら、安心安全に努める。 (4) 本庁関係機関と密に情報を共有し、市民サービスの向上に努める。 (5) 支所再編に伴う、市民サービスの低下を招かないよう事前協議や各課での組織再編作りに努める。
---------------------	--	--------	--

平成24年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況 (年度中間)	⑧年度末の達成状況
共生・協働の推進 【市民生活課】	(1) 地区コミ協会長連絡会及びコミ主事研修会の定期的な開催	① 地区コミ協会長連絡会(年6回)及び主事連絡会(隔月)の開催 ② 5地区コミHP掲載への支援 ③ H25支所廃止に伴う従来の支所長出席会合へのSC長対応協議	○ ① 5・7・9月に会長連絡会議及び4・6・8月に主事連絡会議を開催 ○ ② 5地区コミ主事研修会を含めHP掲載済 × ③ 支所再編については、25年度以降となるもので、協議無し	○ ① 12・3月に会長連絡会議及び10・11・1・2月に主事連絡会を開催 ○ ② コミュニティ協議会情報を定期的にHPに掲載すべきであったが、一部地区コミによっては、情報不足も見受けられた。 × ③ 協議無し

支 所 経 営 方 針

<p>安心安全な地域づくり</p> <p>【市民生活課】 【産業建設課】</p>	<p>(1) 災害に強い地域づくり及び防災意識の向上</p>	<p>① 大村地区コミ及び轟地区コミ合同による防災訓練の実施</p> <p>② 自主防災組織の未結成5自治会への促進</p>	<p>×</p> <p>×</p>	<p>① 県の原子力防災訓練と当初計画していた時期と重なり、日程調整中</p> <p>② 消防分署とタイアップしながら、促進を図ったが、新規結成には至らなかった。</p>	<p>×</p> <p>×</p>	<p>① 自治会の日程調整がつかず、本年度実施出来なかった。</p> <p>② 引き続き、促進を図ったが、新規結成に至らなかった。</p>												
	<p>(2) 子供や高齢者が暮らしやすい美しいまちづくり</p>	<p>① 防災行政無線や支所広報紙「祁答院支所からのお知らせ」による的確な広報の実施</p> <p>② 交通安全教育の実施（幼稚園・高齢者教育開催）</p> <p>③ ゴミ分別変更に伴う説明会開催</p> <p>④ ゴールド集落（黒木地区：矢立、中、上手地区：滝間）への支援及び該当地区コミュニティ協議会との連携</p> <p>⑤ 市内横断シャトルバスの利用促進</p> <p>⑥ 市有地の払い下げ推進</p> <p>⑦ 民生委員・主任児童委員による学校訪問を実施、児童・生徒達が安心して学校へ通える支援を行う。</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>×</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>① 防災行政無線広報 89回(内子供、高齢者向け14回) 祁答院支所からのお知らせ 9回発行</p> <p>② 祁答院幼稚園 28名 黒木小学校 32名 黒木地区高齢者クラブ 32名 轟地区高齢者クラブ 38名 延べ4回開催</p> <p>③ 10月30日～11月5日の間に各地区コミごとに開催予定</p> <p>④ 地区コミと3自治会の補助金申請事務及び業務支援を図った。</p> <p>⑤ 利用者数（8月末）</p> <table border="1" data-bbox="1406 1182 1727 1430"> <tr> <td colspan="2">東郷・祁答院コース</td> </tr> <tr> <td>23年度</td> <td>24年度</td> </tr> <tr> <td>4,266人</td> <td>4,855人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">樋脇・入来コース</td> </tr> <tr> <td>23年度</td> <td>24年度</td> </tr> <tr> <td>4,884人</td> <td>5,832人</td> </tr> </table>	東郷・祁答院コース		23年度	24年度	4,266人	4,855人	樋脇・入来コース		23年度	24年度	4,884人	5,832人	<p>○</p> <p>○</p> <p>×</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<p>① 防災行政無線広報 144回(内子供、高齢者向け14回) 祁答院支所からのお知らせ 16回発行</p> <p>② 交通安全教育の実施 8回実施 参加者 321名 ○幼稚園等 4回実施 参加者 160名 ・祁答院幼稚園 28名 ・藺牟田保育所 57名 ・大村保育園 43名 ・黒木小学校 32名 ○高齢者クラブ 4回実施 参加者 161名 ・黒木地区 32名 ・轟地区 38名 ・藺牟田地区 64名 ・上手地区 27名</p> <p>③ 計画通り開催済 今後、説明会が必要な自治会は地区コミ単位で25年4月以降開催予定</p> <p>④ 業務支援等により補助金申請事務が完了</p>
東郷・祁答院コース																		
23年度	24年度																	
4,266人	4,855人																	
樋脇・入来コース																		
23年度	24年度																	
4,884人	5,832人																	

支 所 経 営 方 針

			<p>いずれのコースも、前年度を上回った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ⑥ 市有地宅地 238.92 m<sup>2</sup>を 10月22日入札予定</li> <li>○ ⑦ 4月20日各学校・学園・児童クラブを訪問し、意見交換会を実地</li> </ul>	<p>・鳥獣被害防止施設設置 1箇所（滝間自治会）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ⑤ 利用者数（2月末）</li> </ul> <table border="1" data-bbox="1839 252 2159 496"> <tr> <td colspan="2">東郷・祁答院コース</td> </tr> <tr> <td>23年度</td> <td>24年度</td> </tr> <tr> <td>9,746人</td> <td>10,773人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">樋脇・入来コース</td> </tr> <tr> <td>23年度</td> <td>24年度</td> </tr> <tr> <td>10,669人</td> <td>12,625人</td> </tr> </table> <p>いずれのコースも、前年度を上回った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ⑥ 10月22日入札 1,040,000円で契約済</li> <li>○ ⑦ 合同会を開催し要望等についても解決を図った。</li> </ul>	東郷・祁答院コース		23年度	24年度	9,746人	10,773人	樋脇・入来コース		23年度	24年度	10,669人	12,625人
東郷・祁答院コース																
23年度	24年度															
9,746人	10,773人															
樋脇・入来コース																
23年度	24年度															
10,669人	12,625人															
	<p>(3) 安全安心な地域づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 職員による定期的な地域安全パトロールの実施（毎週水曜日）</li> <li>② 青パトとの連携による防犯活動の啓発（母の会との連携）</li> <li>③ 既存住宅改修補助金の啓発</li> <li>④ 県道改良推進要望の、本庁・県・地区コミ一体となった取り組みの促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ① 青パト車による管内巡視を20回実施</li> <li>○ ② 毎月1回「母の会」との連携による啓発 6回実施</li> <li>○ ③ 9月末で、管内9業者より申請あり</li> <li>△ ④ 下手山田帖佐線改良工事 160m完了 190m 9月発注</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ① 青パト車による管内巡視を57回実施</li> <li>○ ② 毎月1回「母の会」との連携による啓発 12回実施</li> <li>○ ③ 管内5戸が実施済</li> <li>○ ④ 350m 改良・舗装完了</li> </ul>												
<p>スピーディで質の高いサービスの提供 【市民生活課】 【産業建設課】</p>	<p>(1) 本庁及び各課の情報の共有化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 黒木・蘭牟田出張所廃止に伴う戸籍関係書類等の申請に伴う先進地研修（西方・湯田地区コミ）</li> <li>② 市民相談室のテレビ会議システムの活用による課題の早期解決</li> <li>③ H25からの産業建設課本庁集約</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ① 5月11日2地区コミの先進地研修 5名参加</li> <li>○ ② 5月29日操作説明会 消費生活相談1件</li> <li>× ③ H25年度以降となるもので見直し協議無し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ① 年度中間で先進地研修済であるが、出張所廃止が延期になったため、次年度以降の参考にしたい。</li> <li>○ ② 消費生活相談1件と窓</li> </ul>												

支 所 経 営 方 針

		に対する農政担当職員の残留要望 ④ H25支所廃止に伴う市民生活課業務見直し及び道路維持補修班の監督体制の確認	×	④ 上記と同様	× ×	ロシステム改修外本庁との協議4件今後利用拡大を図る必要あり。 ③ 左同 ④ 左同
	(2) 職員の意識改革・資質向上	① 職員異動転入者及び新規嘱託員の管内主要施設の訪問及び研修 ② サービス・マナーアップ職場研修会への参加 ③ 男女共同参画の推進 ④ 自主研修会への参加 ⑤ ボランティア活動への参加 毎月1回支所周辺の清掃の実施 ⑥ 食生活改善推進員による職員への減塩運動の推進と試食の実施 ⑦ 支所廃止に伴う文書整理(特に産業建設課本庁持ち込み分の整理)	○  ×  ×  ○  ○  ○  ×	① 4月13日転入者3名と支所長及び各課長を含めての施設の見学実施 ② については、下半期で参加予定 ③ 上記と同様 ④ 上記と同様 ⑤ 原則毎月第3水曜日に支所周辺の塵拾いと清掃作業実施 ⑥ 定期健康診断結果報告会と併せて9月24日実地 42名参加 ⑦ H25年度以降となるもので見直し協議無し	○ ×  ○  ○  ○  ○ ×	① 見学実施済 ② この研修については不参加 ③ 25年1月30日開催 男3名・女3名 参加 ④ 県が主催するノバ研修に3名参加 ⑤ 冬場と雨天時を除いては、17時15分から支所周辺等の清掃作業を実施した。 ⑥ 左同 ⑦ 左同
観光の推進 【産業建設課】 【市民生活課】	(1) 各種イベントへの観光客誘致及び職員の積極的な参加(蘭牟田池公園における3イベント開催)		○  △  × ×	① 8月7日実施 観客約7,000人 ② 9月募集開始 参加者募集締切日10月29日まで ② 下半期で開催 ③ H25年度以降となるもので見直し協議無し	○  ○  ○  ○	① 8月7日実施 観客約7,000人 ② 11月25日(日) 実施 119名参加 ③ 2月24日(日) 実施 563名参加 ④ 左同

支 所 経 営 方 針

	<p>(2) いむた池愛好会活動支援 (会員25名)</p>	<p>① 藺牟田池の原風景を後世に残すための各種取組の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビオトープの管理委託</li> <li>・課題点の研修会開催</li> <li>・水車周辺の花いっぱい運動</li> <li>・トンボ観察会及びボランティア清掃作業</li> <li>・いむた池愛好会ブログ更新支援</li> </ul> <p>② いむた池愛好会事務局の見直し</p>	<p>○ ① ビオトープ管理、水車周辺の花いっぱい運動、トンボ観察、愛好会のブログ更新いずれも、いむた池愛好会を中心とした活動がなされ、支所としても支援を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回いむた池ベッコウトンボ観察会とボランティアクリーン作戦 55名</li> <li>・第2回いむた池動植物観察会とボランティアクリーン作戦 80名</li> </ul> <p>○ ② アクアタイム水族館に事務局を設置</p>	<p>○ ① ビオトープ管理、水車周辺の花いっぱい運動、動・植物観察会、愛好会のブログ更新いずれも、いむた池愛好会を中心とした活動がなされ、支所としても支援を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回いむた池ベッコウトンボ観察会とボランティアクリーン作戦 55名</li> <li>・第2回いむた池動植物観察会とボランティアクリーン作戦 75名参加</li> </ul> <p>○ ② 4月よりアクアタイム内に事務局を設置</p>
--	------------------------------------	--	--	--

支 所 経 営 方 針

	<p>(3) 藺牟田池県立自然公園の自然環境保全の推進</p>	<p>① 外来魚の釣り人へのマナーアップ啓発                  ② 自然保護推進員、公園管理人との連携強化                  ③ 公園内及び周辺道路の桜が150本以上てんぐ巢病にかかっているため防除対策の推進                  ④ 公的機関への外部委託による環境調査の支援</p>	<p>○ ① アクアタイムでの外来魚買取り(9月末)                  ・ブルーギル 12,244匹                  ・ブラックバス 46匹                  ○ ② 業務報告書で課題・問題点が発生した場合は、その都度現地に出向き情報共有化を図っている。                  △ ③ 冬場(2月～3月)に防除対策を実施予定。                  ○ ④ 環境問題(ジュンサイの激減対策)については、国立環境研究所より講師10名の派遣により地元との意見交換会が実施され、今後のとりまとめが行われる。</p>	<p>○ ① アクアタイムでの外来魚買取り実績(2月末)                  ・ブルーギル 14,808匹                  ・ブラックバス 65匹                  ○ ② 業務報告書での情報共有化を図っている。任期満了に伴う自然保護推進員の継続の了解を得た。                  △ ③ 藺牟田池線は維持班により実施                  一周線沿いの公園内は指定管理者が一部実施                  × ④ 国立環境研究所からの報告によると25年4月末から5月中旬までに開催したいとの協議があり本年度取りまとめの開催は出来なかった。</p>
--	---------------------------------	--	---	--

# 支 所 経 営 方 針

<p>(4) グリーン・ツーリズムの推進及び受入れ農家の拡大</p>	<p>① グリーン・ツーリズム受入 年6回の中・高校生受入の実施 ② 今後の運営については、更に市と地域ブロックがより連携して運営を行っていく。</p>	<p>△</p> <p>① 第1回 4/25～26日 吹田市立第3中学校 35名 第2回 5/16～17日 岡山市立京山中学校 33名 第3回 6/2～3日 加古川中学校 35名</p> <p>○</p> <p>② 協議会の開催 総会 4/17 役員会 6/12 ・地域ブロック会議 4/19・5/16・5/28・9/7 4回開催</p>	<p>○</p> <p>① 第1回 4/25～4/26 吹田市立第3中学校 (35名受入) 第2回 5/16～5/17 岡山市立京山中学校 (32名受入) 第3回 6/2～6/3 加古川中学校 (35名受入) 第4回 10/24 日本大学櫻丘高校A (41名受入) 第5回 10/26 日本大学櫻丘高校B (41名受入) 第6回 12/4～/5 広島市立城南中学校 (39名受入)</p> <p>○</p> <p>② 協議会の開催 総会 4/17・3/25 役員会 6/12・10/3 ・地域ブロック会議 4/19・5/16・5/28 ・9/7・10/19 5回開催</p>
------------------------------------	--	---	---

支 所 経 営 方 針

<p>農林畜産業の振興 【産業建設課】</p>	<p>(1) 県営中山間地域総合整備事業による農業生産基盤及び農村環境基盤整備の推進 (H19～総額10億円)</p>	<p>① 農業用排水施設の整備 ② 農道改良事業の推進</p>	<p>○ ○</p>	<p>① 下原口用水路改修工事 (L=194m) 9月発注済 中島川堰外2堰 9月発注済 ② 下松元農道改良工事 (L=524m) 9月発注済</p>	<p>○ ○</p>	<p>① 用水路改修工事完了 ・1箇所(下原口) 井堰改修工事完了 ・3箇所(中島川・赤田1号・中黒木川1号) ② 下松元農道完了 (L=524m W=4m)</p>
	<p>(2) 有害鳥獣対策の推進 シカ・イノシシを重点に実施</p>	<p>① 鳥獣被害対策実践活動促進事業による防護柵の設置 2ヶ所</p>	<p>△</p>	<p>① 黒木地区・大村地区各1箇所設置予定 (11月以降)</p>	<p>○</p>	<p>① 黒木地区2,982m 大村地区3,266m 設置済</p>
	<p>(3) 新規特産品の販売の支援</p>	<p>① 世界一郷水車の売店にて新規特産品の販売及び活性化策支援 (竜仙郷活性化委員会)</p>	<p>△</p>	<p>① 9月内部改装を実施し、11月より特産品販売予定</p>	<p>△</p>	<p>① 9月内部改装 実施済 土・日に特産品の販売を行っているが、最終販売目標である「竜仙焼きおやき」については、3月末までに販売までに至らなかった。</p>
<p>祁答院教育課との連携</p>	<p>祁答院教育課との連携を図りながら、健康で美しいまちづくり・青少年が健全で、生涯学習に積極的なまちづくり等を支援していきます。</p>					

## ⑦年度中間総括

- ・ 各支所テレビ会議システムが設置され、市民の相談に速やかに対応する目的で運用されたが相談件数は1件のみであった。今後運用に関して市民相談のみに限らず、本庁・支所関係課を含めて利用が図られるよう推進を図る必要がある。
- ・ 黒木地区コミュニティ協議会においては、平成23年度鹿児島県共生・協働の農村づくり運動表彰(農村集落部門)を5月28日受賞されたことは、本地域の活性化に更なる期待をもたれるものである。
- ・ 節電対策として緑のカーテンを支所内の3箇所に設置し節電を図った。なお黒木地区の木場自治会については計画停電地域となったが、大きな混乱は無かった。
- ・ 観光面については、ダイードリンコ支援(日本の祭り)に藺牟田麓地区の田の神戻しが収録され、テレビに放映されるなど本地域のPRに一躍担っていただいたところである。
- ・ 各種イベントにおいてはロード51主催による第8回ほうずき市の開催については、前年度と同様盛況であった。また第39回いむた池納涼花火大会においては、スポンサーのご支援をいただきながら盛大に開催出来た。
- ・ 地区民生委員・主任児童委員と各地区コミ団体との情報交換会を開催し、昨今の学校のいじめ対策及び安心・安全対策等について話し合いを行い意見統一を図った。
- ・ 藺牟田池県立自然公園においては、動・植物観察会とボランティアクリーン作戦を2回開催したが、いずれもトヨタアクアソーシャルフェス事務局より経費の支援を頂き、藺牟田池に生息する貴重な動植物の生態を県内外の参加者に紹介が出来た。
- ・ まちづくり懇話会については、2年に1回の割合で開催されるが本年度9月14日に開催され、各地区コミより参加者を募り地区の課題及び意見交換会を実地したが、一部の意見として自由意見が言える時間をもっとほしいとの声も聞かれたので今後検討を行いたい。
- ・ 市民が待望されていた個別受信機の設置については、9月末で約60%となっており10月末で終了予定。今後の地区コミ及び自治会での放送の有効利用が図られるところである
- ・ 黒木診療所においては、9月末に祁答院診療所新井医師より閉鎖届出書が提出され、12月末で閉鎖予定となっており、今後地区コミとの協議を必要としている。

## ⑨年度末総括

- ・ 本年度は国・県・市の3つの選挙が実施されたが、いずれも関係職員の支援により問題なく投票事務が終了できた。
- ・ 市内分譲住宅団地の価格見直しが施行され、大村団地については1件の契約まで締結できた。もう1件問い合わせもあり次年度以降販売に弾みが付くものと期待を持つものである。
- ・ 24年12月末で黒木診療所が閉鎖され、その後の活用策が課題となっていたが、25年4月1日から整体師として霧島市から転入され、診療所後での開業が決まり、医師住宅は居宅として利用し今後の活性化に期待するものである。
- ・ 安心・安全の町づくり対策について、県道の通学路(上手地区)となっている防犯灯設置箇所を、地区コミ、祁答院中PTA、地区防犯組合、支所職員等によりボランティア伐採作業を実施し、特に冬場のクラブ活動後の帰宅時間に安心して生徒が下校出来るようになった。
- ・ 祁答院地域内に設置してある市有物の看板(県道・市道等)については、10年ぶりの職員による清掃作業を実施した。
- ・ いむた池における動・植物及び環境保護活動については、グラフ鹿児島(3月号)と、るるぶ雑誌(4月号)に掲載していただくなど積極的なPR活動も展開された。
- ・ 25年4月1日からごみの分別見直しが開始されるにあたり、各地区コミ及び要望のあった自治会に説明を行い、問題なくスタートが出来る体制作りを行った。なお、4月以降は課題点など要望がある場合は、地区コミ単位での説明会とすることとした。

- 平成25年3月9日から住民票などコンビニ交付が開始されたが、これまで以上に住基カード発行の普及に祁答院支所だよりでPRに努めた。
- 自治会の取り組みとしては、マイスターの利用により1自治会が生コン舗装等の事業を施行された。
- 地籍調査事業については、昭和62年度から開始し、本年度藺牟田地区を最後に全て終了できたことは誠に意義深いものである。
- グリーンツーリズムの取り組みについては、本年度6回実施し、延べ71世帯が223名を受け入れ、本地域の魅力を発信しながらそれぞれの受入農家で世代間の交流が図られた。
- 各種イベントについては、藺牟田池をメイン会場として、夏まつり花火大会、外輪山七峰登山大会、梅マラソン大会、ベッコウトンボ観察会等当初予定した事業が、関係者の全面的な協力により、全て実施出来たことは喜ばしいことである。
- 黒木・上手地区の児童減対策として、地域振興住宅整備事業により本年度上手地区に2棟建築され、地区の活性化に寄与されるものと期待している。(昨年度黒木地区に2棟建築済)
- 鳥獣防護柵が本年度黒木地区に2,982m設置され、県営中山間総合整備事業と合わせての総延長が県内の地区コミとしては最長の長さとなったことは、鳥獣害対策に対する地域の熱心な取り組みの成果であるといえる。